

## DiKS-Gal・GN(6S)

製品コード: DiKS-L2

製品名: DiKS-Gal・GN(6S)

別名:  $\beta$ -galactosyl-(1 $\rightarrow$ 4)-6-O-sulfo- N-acetylglucosamine

含量: 1mg/vial

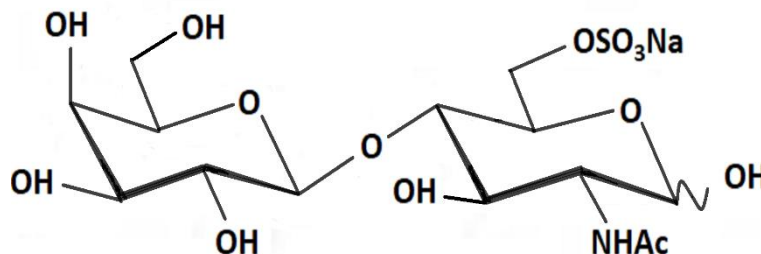
ナトリウム塩の分子式:  $C_{14}H_{24}NNaO_{14}S$

ナトリウム塩の式量: 485.39

性状: 白色の非結晶性の塊ないし粉末 (凍結乾燥物)

貯法:  $-20^{\circ}C$ 以下

製品概要: ケラタン硫酸 (KS) は N-アセチルグルコサミンとガラクトースの繰り返し二糖構造から構成されている硫酸化グリコサミノグリカンの一種です。軟骨及び角膜に多く含まれており、プロテオグリカンのコアタンパク質に共有結合した分岐のない多糖として存在しています。DiKS-Gal・GN(6S)は  $\beta$ -galactosyl-(1 $\rightarrow$ 4)-6-O-sulfo-N-acetylglucosamine のナトリウム塩で、軟骨から精製した KS を、*Bacillus* 属由来の「ケラタン硫酸エンド- $\beta$ -N-アセチルグルコサミニダーゼ」で消化後、陰イオン交換クロマトグラフィーで精製することにより調製されています。DiKS-Gal・GN(6S) の構造式を図に示します。ナトリウム塩の式量は 485.39g/mol です。本品は DiKS-Gal・GN(6S) の凍結乾燥物を 1 バイアル当たり 1mg 含有しています。



取扱上の注意:

- 1) **強い吸湿性があります**。開封後は密栓し、湿気を避けて、 $-20^{\circ}C$ 以下で保存して下さい。
- 2) 溶解後の保存安定性は溶液の pH により変動し、**アルカリ側 (pH8 以上) では著しく低下します**。製品を溶解するときは、溶媒の pH に留意してください。
- 3) 溶解後は $-20^{\circ}C$ 以下で凍結保存してください。適当量を小分けして、保存されることをお勧めします。
- 4) 本品は滅菌しておりません。必要に応じて  $0.2\mu m$  のフィルターを用いてろ過滅菌して下さい。
- 5) 本品は研究用試薬であり、医薬品その他の目的にはご使用になれません。